

# 感染症発生状況

令和5年9月6日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年8月28日（月）～9月1日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】444名 【職員】22名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】88名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（233名）、咳・鼻水（69名）、下痢・腹痛（46名）、発疹（16名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（45名）、手足口病（23名）、胃腸炎（15名）、  
溶連菌感染症（12名）

【職員】症状別：熱（2名）、咳・鼻水（2名）、下痢・腹痛（2名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（12名）

**新型コロナ感染はまだまだ流行が持続しています。**

**さらに、夏風邪の手足口病もヘルパンギーナに代わって流行し始めました。**

**皆様ご注意ください。**

## 【症状別の発生状況】

新型コロナウイルス感染症	玉山地区、盛南地区で増加しました。 厨川地区、河北地区、河南地区で減少しました。
手足口病	盛南地区、都南地区で増加しました。
胃腸炎	河南地区、都南地区で増加しました。
溶連菌感染症	玉山地区、厨川地区、盛南地区で減少しました。 盛南地区、河南地区、都南地区で増加しました。

## 【県の状況（8/21～8/27）】

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は31.71人となりました。特に奥州地区では58.43人と高い数値でした。大船渡及び釜石地区を除く8地区でクラスターの発生が計19件あり、その内訳は高齢者施設13件、医療施設4件、福祉事業所1件、教育保育施設1件でした。昨年同時期にも患者数の増加が見られ、その影響は9月末頃まで続いたことから注意が必要です。引き続き、手洗い・咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認を行いましょう。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」や高齢者等宿泊療養施設の運用を継続して行っています。インフルエンザは例年に比較して多く発生しています。県環境保健研究センターの検査では、AH1pdmが検出されています。咳エチケットや手洗いを徹底し、症状があれば医療機関に相談のうえ、受診してください。

ヘルパンギーナは二戸地区で警報値（6人）を超えました。県内の多くの地区で発生報告があるため引き続き注意してください。本症は発熱とどのの痛み、口内に現れる水疱性発疹を主症状とし、乳幼児を中心に夏季に流行するウイルス性の疾患です。まれに無菌性髄膜炎や急性心筋炎などを合併することがあるので注意が必要です。予防には患者との濃厚接触を避け、手洗いやうがいを励行することが重要です。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】